

報告回	#2政治センター幹事会 (1月度)	#3政治センター幹事会 (5月度)	#4政治センター幹事会 (8月度)
-----	----------------------	----------------------	----------------------

越前市	所属議員	吉田啓三
------------	------	------

産業目線

目線区分	産業目線	
取り組み項目	④産業道路環境	
テーマ	県道昇格・4車線化	
前回まで 取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> 丹南広域農道の県道への昇格と4車線化に向けて、まず広域農道を市道3801号線へ変更した。これにより市道となりアスファルトの修繕や厚みの変更などを市の予算で実施することとなった。 	
今回 組織内議員の 具体的取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年3月県議会において市道3801号線を国道365号線へと変更する議案が可決された。このことにより国道となったが3桁の国道は県の管轄となるため、県の予算での執行となる。 対策前の市道路線（赤線）国道（青線） 対策後の市道路線（赤線）国道（青線） <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> 市道の部分と国道の部分を持ち替えた 持ち替える前の国道365号線は越前市内を横断しているため、市道に持ち替えたことにより市が管理することになり利便性も向上した。 	
今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 国道に変更されたことにより、青線部分の4車線化に向けて事業化を目指す まずは赤の市道部分を途中まで4車線化を目指して進めていけるように提言等を行います。その後（同時に）、県道部分を4車線化に向けて陳情、提言を随時行っていく活動を県議会議員と一緒にやっていく。 	

【図や活動の様子が分かる写真など】

■丹南広域農道の4車線化事業がスタート



補助道路整備事業 1億5,530万円

丹南広域農道の4車線化に向けた調査や中心市街地及び通学路等の道路ネットワークの整備

- 市道第3801号線（上太田町外）

報告回	#2政治センター幹事会 (1月度)	#3政治センター幹事会 (5月度)	#4政治センター幹事会 (8月度)
-----	----------------------	----------------------	----------------------

越前市	所属議員	吉田啓三
------------	------	------



組合員目線

目線区分	組合員目線
------	-------

取り組み項目	⑤子育て・教育
--------	---------

テーマ	保育士不足による待機児童
-----	--------------

前回まで 取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の処遇改善のため要望していた保育士の給与を6,000円/月改善を実施した。また経験値において多い人で40,000円/月の加算を実施することができた。 ・園の環境改善のための補正を実施し、園の改修を4園にておこなった
----------------	--

今回 組織内議員の 具体的取り組み	<p>令和元年10月1日現在の待機児童の状況</p> <p>平成31年4月1日現在の待機児童は10人でしたが、当該10人については、解消しました。しかし、これまでご指摘いただいた通り、保育無償化の影響による年度途中からの入園申し込みにより、令和元年10月1日には待機児童が新たに4人発生してしまいました。その後の対策により令和2年2月に解消となり待機児童は0人となりました。</p> <p>年齢別待機児童の状況（内訳）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>R 1, 10月現在</th> <th>R 2, 3月現在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0歳児</td> <td>2人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>1, 2歳児</td> <td>2人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>3歳児以上</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>保育士への聞き取り状況（待機児童発生主な理由）</p> <p>低年齢児保育ニーズの急増に対し、受け入れに必要な保育士の確保ができなかった</p> <p>対策として、保育士の募集の拡大や受け入れを増やすことを要望し、私立園に対しては、育休明けの入園等、途中入園に対応する保育士配置費用の助成や、派遣保育士の雇用に要する経費の補助を要望し、対応をしていただいたことにより、小規模保育施設定員15人増。私立保育園30人増など保育士の確保ができた。</p>	年齢	R 1, 10月現在	R 2, 3月現在	0歳児	2人	0人	1, 2歳児	2人	0人	3歳児以上	0人	0人	合計	4人	0人	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p>  <p>保育士さんと語る会を実施</p> <p>保育士さんから色々な要望や意見が出ました。対策として提言を実施していきます。</p>  <p>課題として未満児（0歳～2歳）を預ける人が増えたことにより、保育士の数が足りなくなった。未満児は保育士1人に対して3人までという決まりがある</p> <p>保育士の免許を持っていても保育士にならない人が多い</p>
	年齢	R 1, 10月現在	R 2, 3月現在														
0歳児	2人	0人															
1, 2歳児	2人	0人															
3歳児以上	0人	0人															
合計	4人	0人															

今後の取り組み	福井県は共働き率が日本一の県であり、特に越前市は県内でもトップの製造品出荷額であり多くの企業が立地し多くの人たちが働いている。そのような状況であり今後は企業内保育について推進し、多くの企業に実施をしていただけるように働きかけていく。
---------	--